

平成29年度 教育学部入試【AO入試Ⅱ】

課題に対するプレゼンテーション

課 題

注 意

- 1 課題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 課題紙1枚、資料1枚、清書用紙1枚、下書き用紙1枚である。
指示があつてから確認し、清書用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を鉛筆で記入すること。
と。
- 3 清書用紙にはペンを用いて資料を作成すること。清書用紙の使い方や書き方は自由だが、用紙を破いたり折ったりしてはいけない。また、清書用紙の裏面を使用しないこと。
- 4 提出時には、最初に清書用紙のみを回収するので受験番号欄が右上になるように置く。その後同様に下書き用紙を回収する。
- 5 課題が記入されたこの用紙と資料は持ち帰ること。大学側が用意したペンは、回収するので持ち帰らないこと。

【資料】

学校図書館における人的整備の状況
学校司書の状況(平成26年5月1日現在)

【合計】

	学校数(A)	学校司書を配置している学校数(B)	
		数	割合(B/A)
小学校	20,437	11,109	54.4%
中学校	10,372	5,507	53.1%
高等学校	4,967	3,201	64.4%
合計	35,776	19,817	55.4%

学校司書の勤務形態		常勤の学校司書を配置している学校数(C)	
常勤職員数	非常勤職員数	数	割合(C/A)
2,057	9,583	2,032	9.9%
1,418	4,486	1,368	13.2%
2,827	931	2,659	53.5%
6,302	15,000	6,059	16.9%

【注釈】学校司書:学校図書館の運営の改善および向上を図り、児童又は生徒及び教員による学校図書館の利用の一層の促進に資するため、専ら学校図書館の職務に従事する職員(学校図書館法より)

図書等の整備状況調査

公立学校図書館の蔵書冊数やデータベース化等の整備状況について調査

※平成25年度末現在。()内は平成23年度末現在の数値。

【蔵書の整備状況】

	学校数	25年度末の蔵書冊数	25年度末図書標準達成学校数の割合
小学校	20,112校	1億7,402万冊(約1億7,306万冊)	60.3% (56.8%)
中学校	9,543校	9,975万冊(約9,872万冊)	50.0% (47.5%)
高等学校	3,561校	8,479万冊(約8,410万冊)	

【百科事典や図鑑などの共通教材の配備状況】

	セット配備(*) している学校数	学校数全体に占める、セット 配備している学 校数の割合	配備校にお ける配備 セット数(A)	配備されているセット数について、刊行後の経年数別内訳							
				10年以上のセット数		5年以上のセット数		3年以上のセット数		3年未満のセット数	
				(B)	割合(B/A)	(C)	割合(C/A)	(D)	割合(D/A)	(E)	割合(E/A)
小学校	19,340校	96.2%	130,460	73,414	56.3%	25,530	19.6%	15,561	11.9%	16,223	12.4%
中学校	9,158校	96.0%	64,151	41,253	64.3%	10,023	15.6%	6,382	9.9%	6,290	9.8%
高等学校	3,449校	96.9%	25,217	21,265	84.3%	2,060	8.2%	1,100	4.4%	695	2.8%

セット配備(*)百科事典や図鑑がそのシリーズで全巻揃っている状態

※平成26年5月現在。()内は平成24年5月現在の数値。

	蔵書のデータベース化の状況		コンピューター整備の状況		新聞の配備状況	
	蔵書をデータベース化している学校の割合	()	学校図書館に児童生徒が使用可能なコンピューターを整備している学校の割合	()	学校図書館に新聞を配備している学校の割合	()
小学校	71.6%	(64.1%)	39.6%	()	36.7%	(24.5%)
中学校	69.9%	(65.1%)	37.9%	()	31.8%	(19.0%)
高等学校	90.5%	(87.2%)	66.8%	()	90.0%	(90.1%)

(上記のデータ等は、<文部科学省ホームページ 平成27年12月7日 文部科学省児童生徒課>
平成26年度「学校図書館の現状に関する調査」結果に基づいて作成)

課題に対するプレゼンテーション 課題

配付資料を考慮に入れて、学校図書館の課題と利活用のあり方について、あなたの考えを述べてください。